

平成 26 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	14,995
①事業活動収入	166,896
・介護報酬等の公費(※)	
・利用者負担金(※)	
・その他収入	
②事業活動支出	151,900
・人件費支出	
・事業費支出	
・利用者負担軽減額	
・その他支出	
(2)施設整備等資金収支差額	△ 6,006
①施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	
・その他収入	
②施設整備等支出	6,006
(3)その他の活動資金収支差額	△ 6,626
①その他の活動収入	5,400
②その他の活動支出	12,026
当期末資金収支差額	2,362
前期末支払資金残高	15,427
当期末支払資金残高	17,789

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	7,366
①サービス活動収益	164,248
②サービス活動費用	156,881
減価償却費	7,696
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,159
その他サービス活動費用	
(2)サービス活動外増減差額	1,468
①サービス活動外収益	2,648
②サービス活動外費用	1,179
(3)特別増減差額	△ 29,127
①特別収益	0
②特別費用	29,127
当期活動増減差額	8,806
前期繰越活動増減差額	△ 68,215
当期末繰越活動増減差額	△ 59,409
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	5,300
その他の積立金積立額	10,303
次期繰越活動増減差額	△ 64,412

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	220,443
①流動資産	22,735
②固定資産	197,708
(2)負債の部	26,232
①流動負債	4,945
②固定負債	21,286
(3)純資産の部	194,211
減価償却累計額	313,082

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
措置施設繰越特定資産		38,000					
人件費積立資産		7,000					
施設整備等積立資産		4,401					
安定資金積立資産		9,927					

キリスト教社会事業同盟融資資金積立資産		324				
職員研修積立資産		492				
児童奨学積立資産		5,760				
友愛金庫積立資産		266				

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。